

# 自治会あつき

## 第60号

## 目 標

- ◎みんなの手で育てようあすの自治会を
- ◎地域づくりは市民の民主的・自発的な活動から
- ◎行政と協働で築く豊かな地域社会

発行 厚木市自治会連絡協議会  
編集 自治会連絡協議会広報部会  
電話 046-225-2101



厚木市自治会連絡協議会  
大久保会長

## 安心・安全な地域社会を

厚木市自治会連絡協議会

大久保会長

盛造

か地力災害による機動力をもつて対応する。この「安らぎ」は、地域社会の活性化を目的とした活動である。

この「安らぎ」は、地域社会の活性化を目的とした活動である。

この「安らぎ」は、地域社会の活性化を目的とした活動である。

東日本大震災発生に伴い、各自治会から、厚木市や社会福祉協議会に寄せられた支援金の報告（平成23年7月末現在）

総件数 69件  
総額 12,056,215円

理事 理事 副会長 副会長  
会員会員

菅山神宮石佐前井林井和石山渡甘三斎古小平尾千山山井梅鈴中松前小大  
瀬久之

口保内井藤田上 上田井本邊利田藤長菅本崎田村上上津木島田場村保

正重忠一誠文 正元修 日 勝雅哲博重和恭常綱勝郁慎達覗 清政泰盛  
出

清治男男吾彦満美春一勝男勉三雄夫義幸夫尚雄生美子一幸司滋司行久造

## 平成23・24年度役員紹介



ふれあいグランドゴルフ

上古沢地区の自治会では、区の千歳会との交流が盛んであります。また、厚木資源再生センター下にある広場の草刈を行っておりました。その後は千歳会と合同で三回の練習を重ね、去る七月十八日には小鮎地区自治連合及び小鮎連合し、わせクラブ副会長さんをお招きし、二十四名（四組）の参加者で第一回グランドゴルフ大会を開催しました。

その後は千歳会と合同で三

月一度の諏訪神社境内の清掃を行っておりました。

その後は千歳会と合同で三

月一度の諏訪神社境内の清掃を行っておりました。

その後プレートの反省と自治会の活動を行っておりました。

上荻野の田尻地区は、戸数六十余りからなる自治会です。主な行事は、防災訓練・美化清掃・田尻の祭り（田尻祭・新年の顔合せ・どんど焼きなどがありますが、一昨年からヤマビル対策事業（下草刈り、落ち葉かき等をしてヤマビルを防ぐ）も始まりました。本自治会では、日常の諸問題の処理も含めてこれらの事業を遂行していくため、毎月第三土曜日の夜に役員会をもち、情報の共有化・諸問題の解決にあたっています。

ところで、一年間の行事の中で最大のものは田尻祭です。会場には舞台を組みたて、ござを敷いて食べたり歌つたりおしゃべりしたりして楽しんでいます。交流の輪が広がりますが深まればと思っています。珍しいものは、杉の葉で屋根が葺かれた道祖神【塞（さ

安心安全な  
自販機をめざして

くものと思いますが、大人と  
子どもが一緒になつて楽しめ、  
会員相互の交流が深められる  
餅つき大会を、これからも大  
切に守つていきたいと考えて  
います



## 杉の葉で葺いた屋根のある道祖神

荻野神社から戒善寺の間の  
旧道沿いには自由民権家の旧

## 「つながりづくり」

荻野地区本郷自治会



### 三角巾で四苦八苦

自治会主催の大きな行事のひとつでもある防災訓練も決して例外ではなく、地域のハザードマップを活かした地元密着型の防災訓練はいかにあるべきか、また、いつ震災がやつてくるかわからぬいため夜間時の避難訓練の必要性など、再検討することが早急に必要と思われます。



夏祭り

夏祭りをふるわとの  
思い出に

自治会の目的は、行政と連携して地域住民が安心・安全に暮らせる街づくりにあると思思います。活動は、地域の防犯、防災救護、それと会員相互のコミュニケーションを図ること。その他、ボランティア御用聞きです。その中で、七月三十日(土)に行つた夏祭りの感想を述べます。

夏祭りは、地域社会の中で会員相互のコミュニケーションを図るにはもつてこいの場であり、自治会活動の最大のイベントであります。願いはこの夏祭りを地域で生まれ育

つた人々に『ふるさとの思い出』として、心に残してもらえるようないべントにすることがあります。夏、お盆の季節に地域で生まれ育った人々が戻つて交流を深める。会場には心地良い太鼓の音、盆踊りの曲が流れ自然に人の輪ができる大人たちはビール片手に語り合い、青少年は久しぶりに会う友を懐かしみ、現役子どもたちは、ゲーム、かき氷、食べ物に夢中。ご来賓にも多くご来場いただき、主催者として、今宵は幸せ一夜でした。これも協力的なスタッフのおかげ様です。

最後に、東日本大震災から学んだことは、地域社会の礎となるのは、人との触れ合い、協調、協力、助け合いの精神だと感じています。我自治会心をひとつにまとめられる活動を続けたいと思います。

平成二十二年二月末、県央経営者会、地元自治会、商業及び漁業等の関係者の参加により地域でのセーフコミニティ活動の一環として魅力ある町へとつなげていきたいという目的で、相模川の堤防斜面と河川敷にバラの花を植栽し良好な河川風景作りを推進するため「相模川景観づくり推進会」が発足しました。植栽した場所は小田急線鉄橋から下流旭町三丁目の信号裏までの三スペーン計二百mの間です。バラの種類は「修景バラ」と言い土手に垂れ下がつていく種類です。見ごろは五月中旬ごろで、今年は沢山きれいに咲きました。

バラの世話は「厚木南地区自治会連絡協議会相模川花咲俱楽部」という団体を作り、現在旭町三丁目第一と幸町の自治会のメンバー各十名ずつ計二十名で管理しています。主な仕事は藻水、雑草取り、肥料やり、掃除などです。藻水は夏場雨の降らない場合は一週間ぐ十日で一回、その他季節は半月ぐ一ヶ月に一回で

## 三自治会合同 防災訓練について

# 三自治会合同 防災訓練について

〔依知北地区〕  
藤塚団地自治会  
会長 井上輝夫

この度の東日本大震災で被害を受けた方々に対し、心から見舞い申し上げます。



## 満開のバラの一群

二時間を十名くらいで行つて  
います。雑草取りは月一回、  
肥料は年一～二回ぐらいです  
また、これから予定では  
今年度末～来年度にかけ旭町  
三丁目の信号裏の河川敷に約  
二千五百m<sup>2</sup>の広さでバラの庭  
園を作ります。沢山のきれい  
な種類のバラが美しく咲きみ  
だれることでしよう。

藤塚団地自治会は市最北部に位置し愛川町に接しています。現在自治会員数約七百四十世帯です。

厚木市総合防災訓練に合わせ、毎年防災訓練を行つておられます。今年は、下川入第一自治会、新開自治会と協同し、三自治会合同訓練を行います。

この訓練は隔年行つているもので、実際の避難所となる藤塚中学校で、避難所開設訓練としても重要な意味を持つています。

実施までの間、各自治会の自主防災隊役員が数回の会議において、実施要領作成、訓練内容及び役割分担について協議を行います。

**ここにちは、  
反田自治会です**

【睦合南地区】反田自治会  
会長 木藤良浩司

反田自治会では、主要な行事として納涼祭、妻田神社例大祭における太鼓連、子供太鼓による十六囃子の奉納、そして今回紹介する餅つき大会を行っています。

餅つき大会は、稲刈りの終わった会員の田んぼをお借りして十一月下旬に開催されま。この餅つき大会では、六月に多くのらばつ子たちが、

こんにちは、  
反田自治会です

子どもも大人も一緒に餅つき大会

そしてその家族には良い思い出として残る行事ではないかと思います。

私たちが住んでいる地域はこれからも宅地化が進み、畑や田んぼも少しずつ減つていて

炊き出し訓練



どもも大人も一緒に餅つき大会

子ども会のお母さんや会員有志と一緒に薩摩芋を苗付けし十月には、ちびつ子たちの歓声とともに収穫された薩摩芋が、焚き火のなかでこんがりと焼き芋になり、参加された会員や子どもたちが舌鼓を打ちます。餅つきでは、ちびつ子たちもお父さんに手助けしてもらいい、小さな杵で一生懸命つきます。

初冬の、稻刈りの終わった田んぼの中でもちびつ子たちはかけ回り、自分で収穫した焼き芋、つきたてのお餅をほおばり、熱いトン汁をフウフウしながら食します。ちびつ子